

立西巻き



尼崎市立立花西小学校
2026.4.27 (月)
No. 6

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

迷子にならないといいのですが。

「そうですね。ここにお湯のみ茶碗があるとして、お嬢さんは、まっすぐ正面方向からの絵柄しか見えていないタイプです。斜めから見たり、後ろから見たりできるような子になるといいですね。」

「このままでは、公立高校に入ることは難しいです。」

すでに40年以上が経過しても、忘れられない小3の家庭訪問。父の横にチンと正座で座らされていた私の記憶は、鮮明です。担任の先生から、かなり厳しめのお話を受け、あとで、父と「今後どうする会議」をしたことも覚えています。先生が話したことの一部は、当たっています。しかし、昭和の先生はきびしかったなあ。小学校3年生の子の親に高校入試の話を出すとは…。それでも、おかげ様で、無事高校にも入学し、何とかかんとか将来の夢であった学校の先生にもなれました。

今日から、家庭訪問が始まります。先生達は、まだ、子ども達と出会う間がないので「うちの子は、友達と遊んでいますか?」とお尋ねされても、全把握はできていないのが正直なところでしょう。短い時間ですが、大切なお子様と一緒に育てる者として、お顔合わせできたらと思います。この度の訪問ではご都合がつかなかったお家の方も、いつでも、困りごとや嬉しいことの共有はさせていただきたいと思いますので、何かありましたら、お気兼ねなく、いつでもご連絡くださいね。

先生、迷子にならなかったね。



赤・黄・緑で見守りましょう

コロナ禍の影響を受け、一時、オンラインで行っていた学級懇談会。昨年度からは、対面での懇談会を実施。

やはり、画面越しより、対面で会って、お話できるよさがあります。先週末の参観・懇談会では、たくさんのお家の方がおこしく下さいました。ありがとうございました。

立西巻きNo.5でお伝えした「笠井学級懇談会0人」はなく、どのクラスにも予想していたより多くのお家の方が担任達のお話を聴いて下さいました。

担任の先生達には、「懇談会は、教師としての自分を知らせていただくチャンス」なので、熱く語るように伝えていたのですが、いかがだったでしょうか。全クラス、廊下から少し覗いてみましたが、いつも以上に緊張している先生の姿やお家の方同士の自己紹介で和やかな雰囲気漂う学級もありました。いずれにせよ、どの先生も一生懸命、全力で子ども達と向き合う約束をしています。至らない時があるかもしれません。その時は、ご遠慮なく担任にお尋ねください。間違っても、ライン等で不安定な情報で噂し合うのはなしでお願いします。



また、この度の参観では、名札着用が守られました。送り迎えの時も必ず着用ください。一家庭2枚のみの配付で、この名札をつけている方のみが保護者か関係者であることの証明になります。名札をつけていない人は、不審者ではないかと疑って対応するよう共通理解をはかっています。どうぞ、ご理解、ご協力をお願いします。子ども達を皆で守り、育てましょう(*^-^*)